

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-評価(建築)2016年版、CASBEE建築2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	不動ヶ丘病院 病棟建替工事	階数	地上3F
建設地	埼玉県加須市	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	252 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年9月 予定	評価の実施日	2018年2月2日
敷地面積	3,790 m ²	作成者	株式会社大和建築設計
建築面積	1,538 m ²	確認日	-
延床面積	4,545 m ²	確認者	-



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

② 建築物の取組み: 94% (172 kg-CO₂/年・m²)

③ 上記+2以外の: 94% (172 kg-CO₂/年・m²)

④ 上記+: 94% (172 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安を示したものです。

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	周辺環境に配慮した低層の病棟建替計画とした。また外観は既存建物と調和した色彩とし、地域の景観に配慮している。	その他
Q1 室内環境	遮音性能の高いサッシを採用し音環境に配慮している。	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	断熱材を強化し、建物の熱負荷を抑制している。	Q3 室外環境 (敷地内)
		LR2 資源・マテリアル
		LR3 敷地外環境

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される